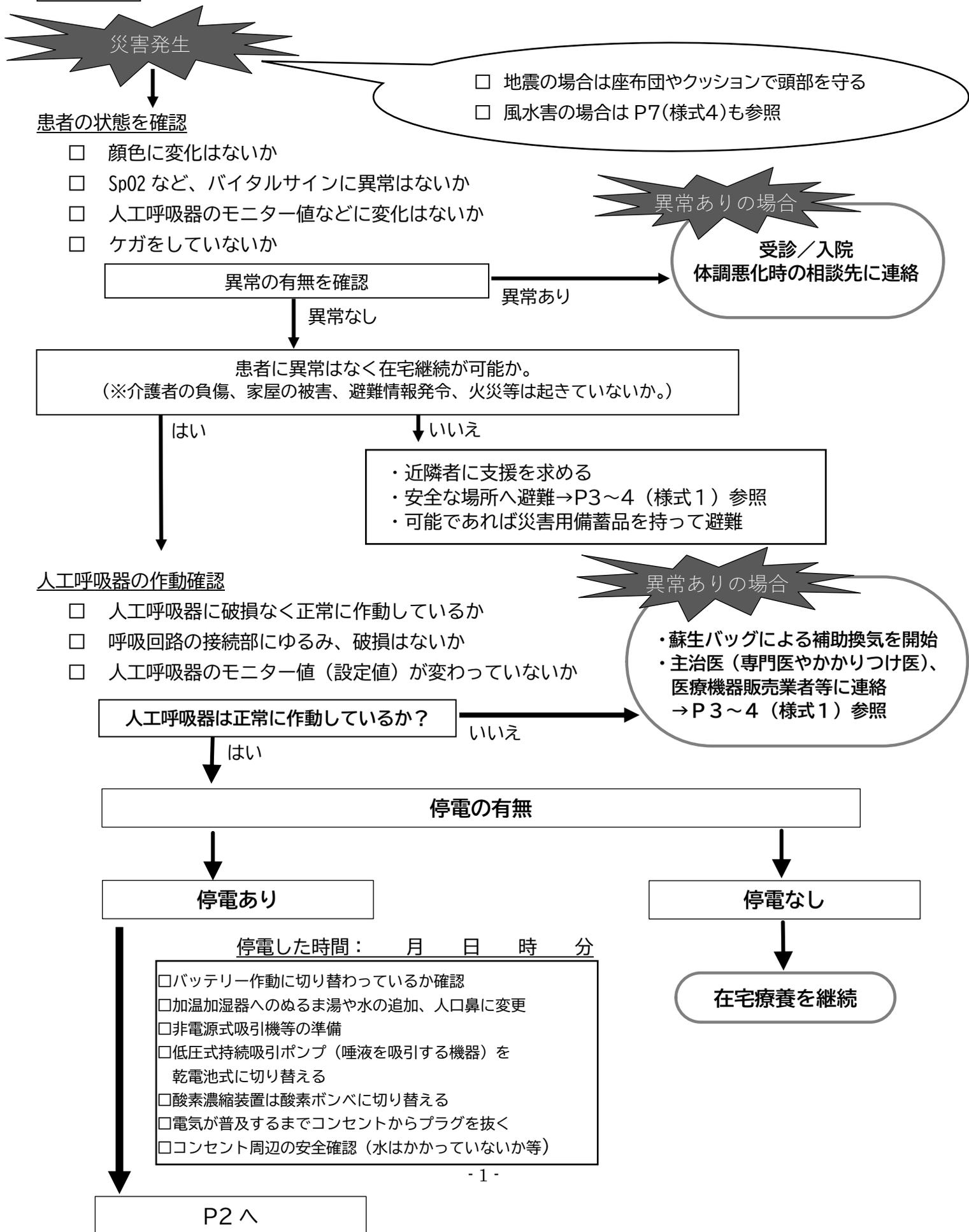
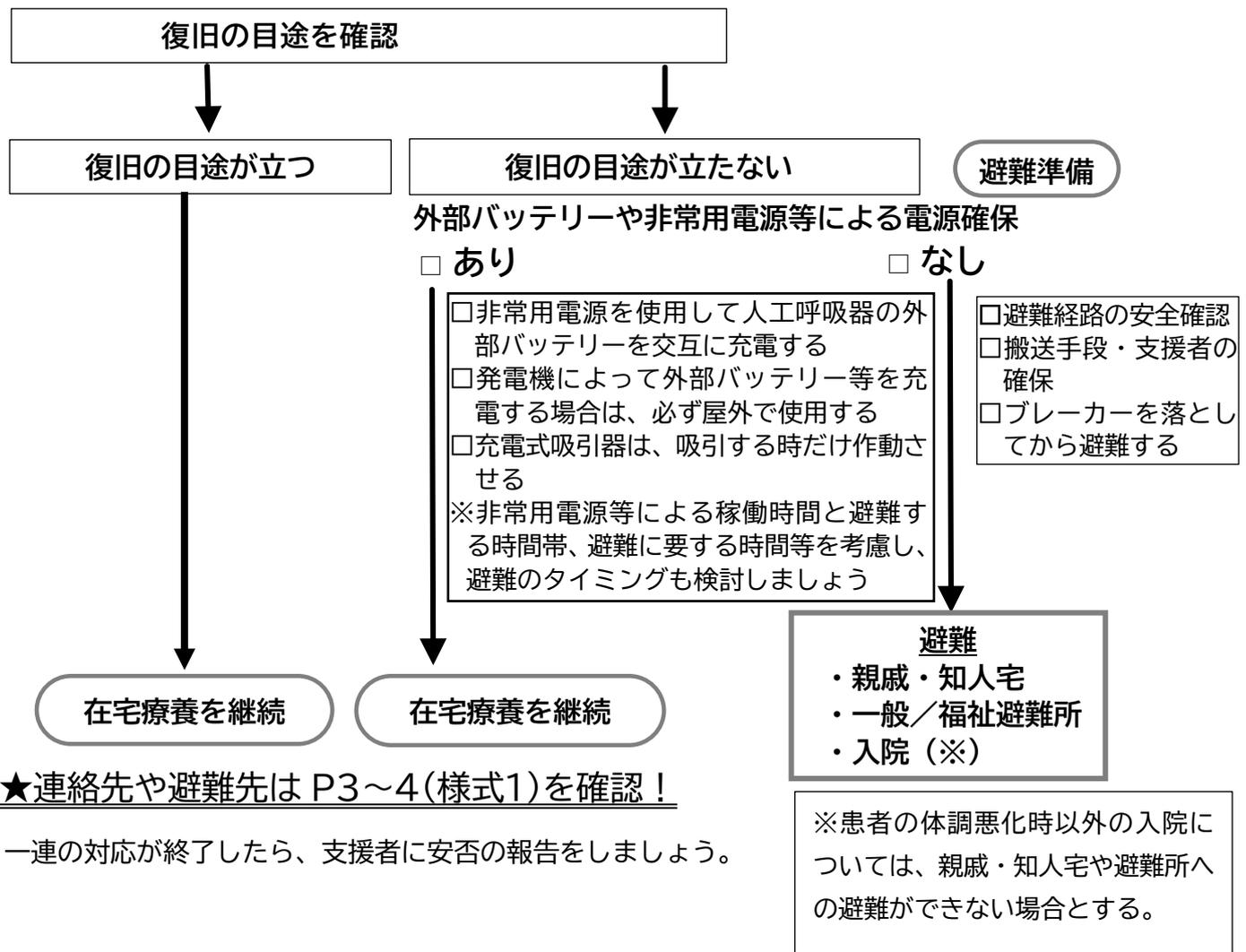


# フロー 災害時における人工呼吸器の作動確認と対応の流れ





## 停電に伴う呼吸・吸引関連機器以外の対応、ブレーカーについて

### 呼吸・吸引関連機器以外の対応

- エアマット：チューブの柔らかい部分を折り、紐で縛り空気が抜けないようにする
- 意思伝達装置：バッテリーや乾電池を用いた操作に変更、文字盤や合図に変更
- 照明：懐中電灯・ランタン・ヘッドランプなど乾電池で動く照明に変更
- 情報機器：ラジオやスマートフォンなどを活用し、情報を得る

### ブレーカーについて

#### □ブレーカーが落ちている場合

コンセントからプラグを抜き、バッテリー作動に切り替えた後にブレーカーを上げる。ブレーカーをあげても電気がつかない、すぐに落ちてしまう場合は、電気工事店または東京電力パワーグリッド株式会社(0120-995-007)へ連絡する。

#### □ブレーカーが落ちていない場合

近所一帯が停電している場合又はブレーカーが落ちていないにもかかわらず家の全部（又は一部）の電気が使えない場合は、東京電力パワーグリッド株式会社のホームページ等から停電情報を確認する。室内灯が点灯するかなど、電気の復旧を確認した後、プラグを差す。